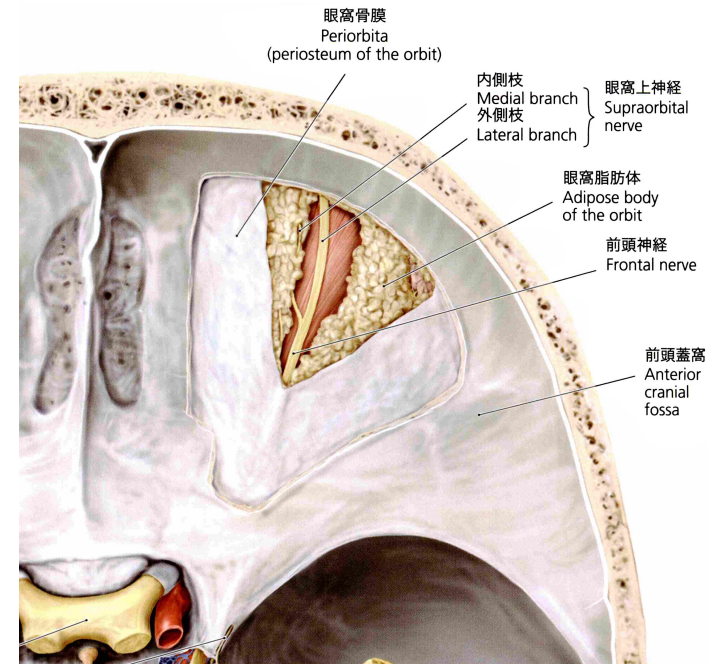
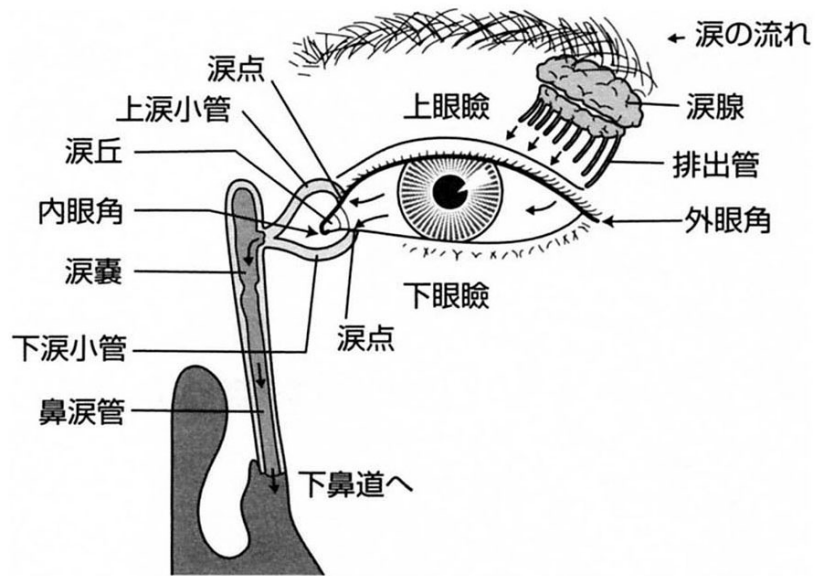




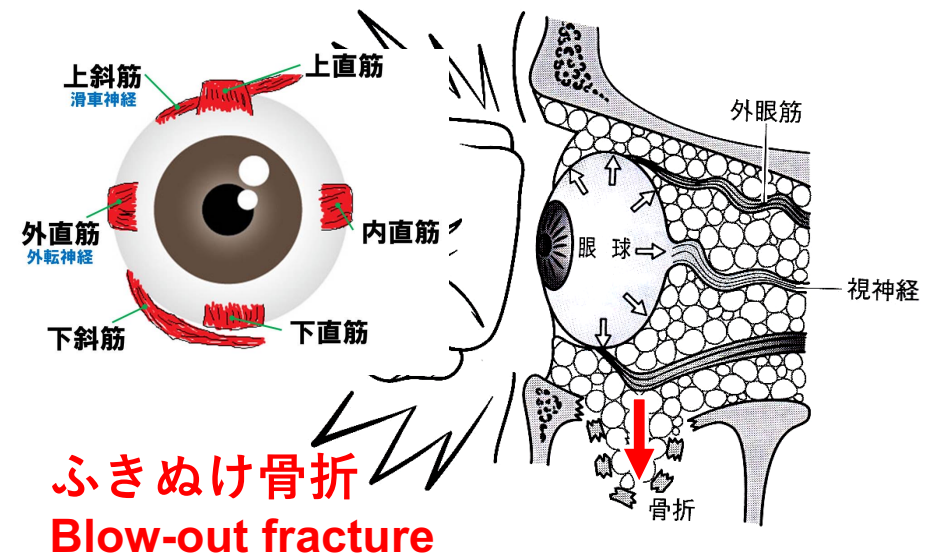
プロメテウス解剖学コアアトラス第3版 p 5 5 7

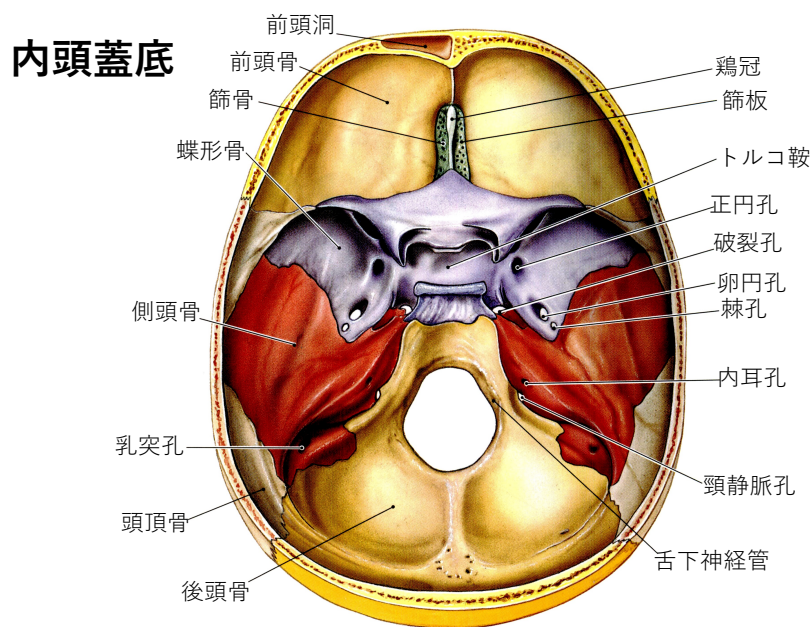
眼窩底骨折



眼窩蜂巣炎

眼瞼の強い腫脹、眼球突出、眼球結膜浮腫をみる。十分な抗生物質投与を行なう。

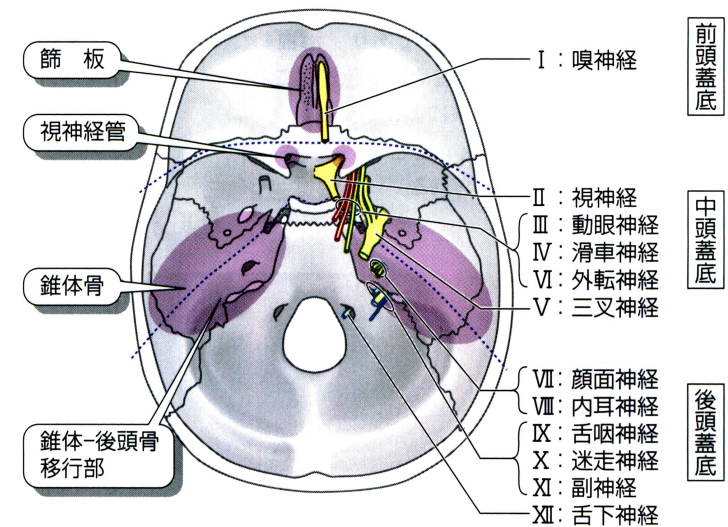




カラー人体解剖学p108

多くの神経が走行する 頭蓋底骨折の好発部位

- 骨折の発生しやすい部位は前頭蓋底(篩板, 視神経管(213頁), 前頭洞), 中頭蓋底(錐体骨)である。
- 後頭蓋底骨折は非常にまれであるが, 脳幹部を損傷していることが多いため, 死亡率は高い。

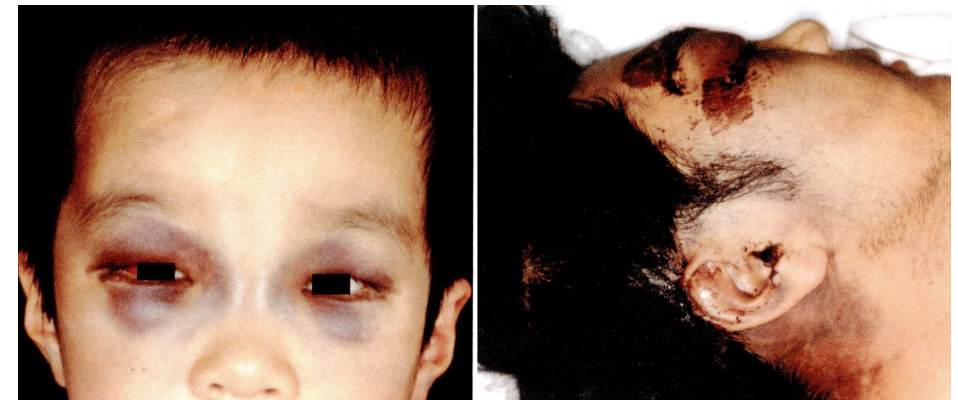


後頭蓋底骨折では致命的となることが多い 頭蓋底骨折の部位と症状

骨折部位	臨床所見	神経症状
前頭蓋底	気脳症(気頭症) 眼鏡状の皮下出血 ライオンアイ (raccoon eye・パンダの目) 髄液鼻漏, 鼻出血	- 嗅覚障害 - 視神経障害* *視神経管骨折の場合は, 視力が急激に悪化する。
中頭蓋底	気脳症(気頭症) 耳介後部の皮下出血 バトル (Battle徴候) 髄液耳漏, 耳出血	- 顔面神経麻痺 - 感覚性難聴 錐体骨・側頭骨骨折
後頭蓋底	咽頭後壁粘膜下出血斑 項部・頸部の出血斑	- 下位脳神経(IX~XII(238頁))麻痺 - 脳幹損傷(まれ) (呼吸抑制→致命的)

●頭蓋底の骨の中を脳神経が走行しており, 骨折箇所により圧迫・損傷を受ける神経に由来した神経症状がみられる。

眼鏡状出血とバトル徴候



a. 眼鏡状出血 (パンダの目)

b. バトル徴候

写真提供: 山口大学大学院 鈴木倫保氏